

# 2016年3月期 第2四半期(上期) 決算説明



2015年11月19日  
株式会社昭文社  
証券コード: 9475

# 資料の内容

- 1 2016年3月期 第2四半期(上期) 連結決算概要 P3-11
- 2 2016年3月期 通期 業績の見通し P12-16
- 3 参考資料 P17-20

【本資料の記載数値・内容について】

百万円未満は切り捨てております。

%表示は小数第1位未満を四捨五入しております。

第2四半期累計期間を上期と表記しております。

【本資料の内容についてのお問い合わせ先】

株式会社昭文社 取締役 経営管理本部長 大野真哉

電話 03(3556)8171

# 資料の内容

---

1 2016年3月期 第2四半期(上期) 連結決算概要

---

2 2016年3月期 通期 業績の見通し

3 参考資料

# 2016年3月期 上期 連結決算概要

電子売上の売上大幅減少に加え、売上原価・販管費の増加があり、上期決算は減収減益

	2015年3月期 上期実績		2016年3月期 上期実績		2016年3月期 (期首予想)	
			増減額	増減率	増減額 (予想比)	
売上高	6,272	6,030	-242	-3.9%	6,530	-499
営業利益（営業損失） （売上高比、以下同）	3 0.1%	-449 -7.4%	-452	-	130 2.0%	-579
経常利益（経常損失）	30 0.5%	-426 -7.1%	-456	-	150 2.3%	-576
親会社株主に帰属する 四半期純利益（親会社株主に 帰属する四半期純損失）	9 0.2%	-443 -7.4%	-453	-	130 2.0%	-573
1株当たり四半期純利益（円） （1株当たり四半期純損失）	0.57	-26.69	-27.26	-	7.82	-

※上記予想は2015年5月15日発表

# 2016年3月期 上期 分類別売上高(前年同期比)

電子売上の減収は、PND用ソフトの売上高減少が主な要因。市販出版物は返品の減少および国内ガイドブックの改訂版出版の影響で増収

単位:百万円

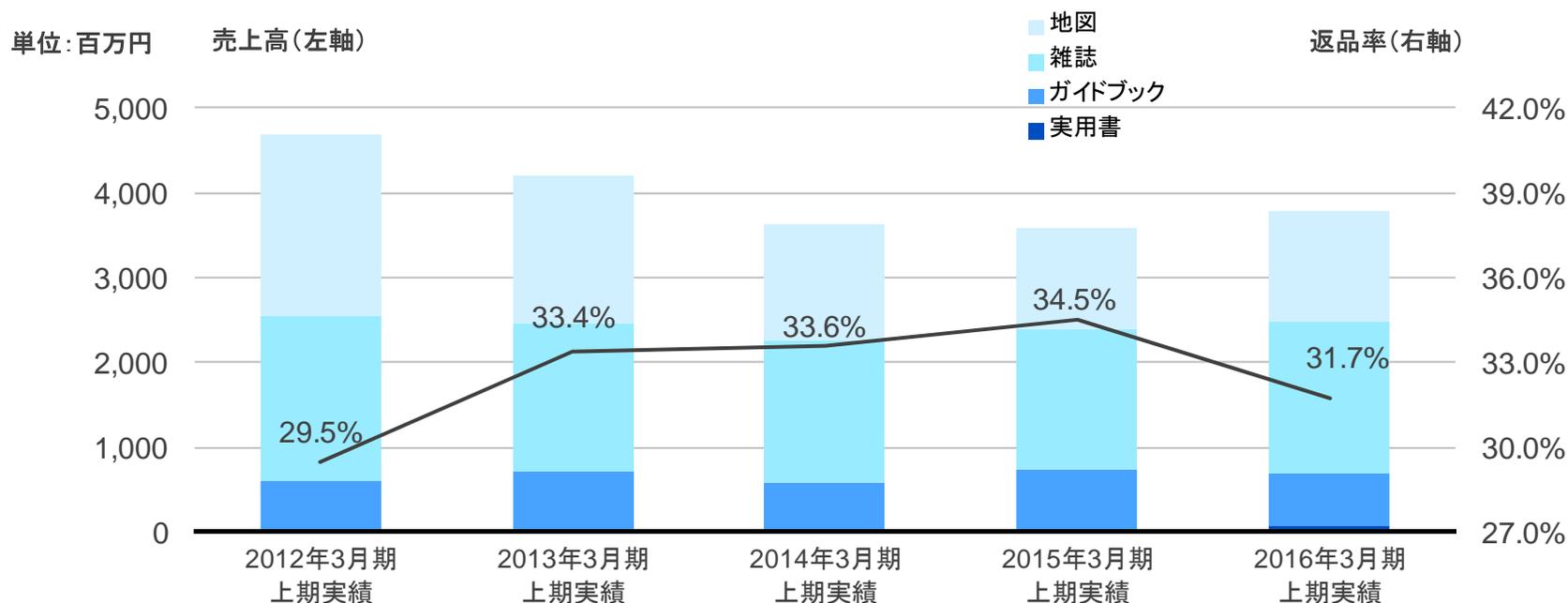
	2015年3月期上期		2016年3月期上期		増減額	増減率
	実績	構成比	実績	構成比		
電子売上	2,167	34.6%	1,671	27.7%	-495	-22.9%
手数料収入	13	0.2%	17	0.3%	4	30.9%
市販出版物合計	3,576	57.0%	3,782	62.7%	206	5.8%
地図	1,189	19.0%	1,292	21.4%	103	8.7%
雑誌	1,646	26.2%	1,783	29.6%	137	8.4%
ガイドブック	727	11.6%	619	10.3%	-107	-14.8%
実用書	13	0.2%	86	1.4%	73	536.3%
特別注文品	181	2.9%	230	3.8%	48	26.8%
広告収入	333	5.3%	327	5.5%	-6	-1.8%
合計	6,272	100.0%	6,030	100.0%	-242	-3.9%

# 2016年3月期 上期 ハイライト

- 電子売上は、前期に引き続きPND用ソフトの売上が減少
- 市販出版物は、前年同期を上回る売上を確保
- 前期の減損処理の結果、データベース償却費は減少したものの、返品調整引当金繰入額の増加や利益率の高い電子売上の売上減少などが影響し、売上原価は増加
- 新規事業であるインバウンド事業への投資は当期も積極的に実施
- インバウンド事業の推進・成長のための資金調達を実施

# 2016年3月期 上期 市販出版物売上高・返品率の推移

市販出版物の売上高は4期ぶりに増加。売上高の増加に連動した返品増加もなく、返品率は前年同期から3ポイント近く減少



単位：百万円

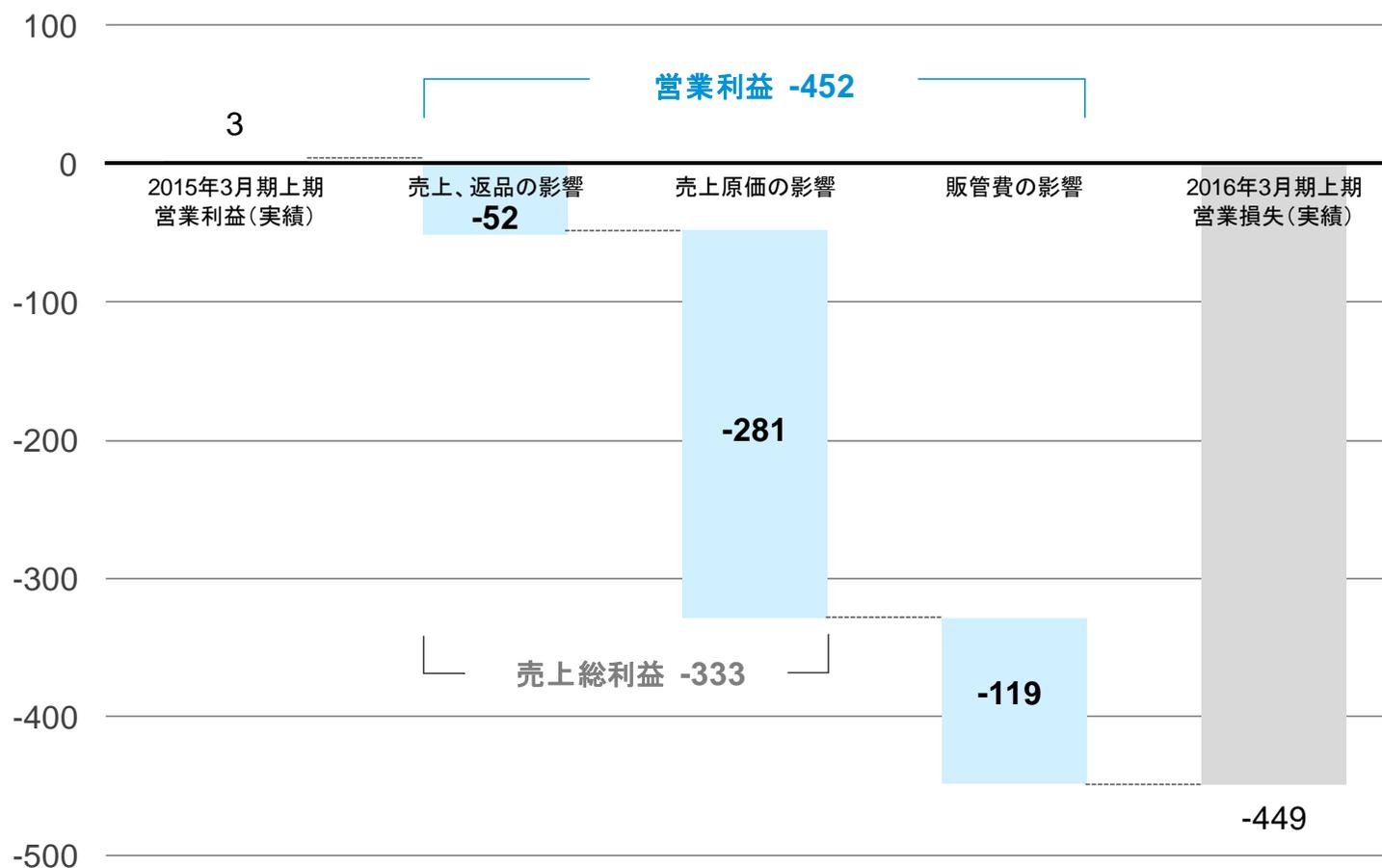
市販出版物売上高合計	4,696	4,193	3,638	3,576	3,782
地図	2,156	1,735	1,382	1,189	1,292
雑誌	1,936	1,739	1,661	1,646	1,783
ガイドブック	591	715	586	727	619
実用書	12	3	8	13	86
市販出版物返品率	29.5%	33.4%	33.6%	34.5%	31.7%

# 2016年3月期 上期 営業損益の増減分析(前年同期比)

減益は売上原価の増加が主な要因。電子売上の売上減少の影響に加え、退職給付会計における費用負担増や返品調整引当金繰入額の増加も影響

■ 改善要因  
■ 減益要因

単位: 百万円



# 2016年3月期 上期 販管費・設備投資額・償却費の状況

販管費の増加は、主にインバウンド事業を推し進めるための費用の計上に伴うもの。データベース償却費(無形固定資産償却費)は、前期の減損処理に伴い大幅に減少

単位:百万円

	2015年3月期 上期実績	2016年3月期 上期実績	増減額	増減率
売上高	6,272	6,030	-242	-3.9%
販管費合計	2,026	2,145	119	5.9%
販売促進費	67	70	3	4.6%
広告宣伝費	142	113	-28	-20.2%
従業員給与・賞与	654	686	31	4.8%
賞与引当金繰入額	180	184	3	2.1%
減価償却費	56	48	-8	-15.0%
研究開発費	81	63	-18	-22.7%
その他	842	978	136	16.2%
設備投資額合計	282	342	59	21.0%
有形固定資産	36	23	-13	-37.0%
無形固定資産	245	318	73	29.7%
償却費合計	603	154	-449	-74.4%
有形固定資産	97	88	-8	-8.8%
無形固定資産	506	65	-440	-87.1%

# 2016年3月期 上期 連結貸借対照表

先行投資の実施などに伴い、現金及び預金が減少

単位:百万円

	2015年3月期 3月末		2016年3月期 9月末		増減額	増減主要因
	実績	構成比	実績	構成比		
資産合計	28,328	100.0%	26,822	100.0%	-1,506	
流動資産	17,480	61.7%	15,690	58.5%	-1,790	現金及び預金、商品及び製品の減少
たな卸資産	1,933	6.8%	1,627	6.1%	-306	
固定資産	10,847	38.3%	11,131	41.5%	283	ソフトウェアの増加
負債合計	6,350	22.4%	5,676	21.2%	-673	
流動負債	3,882	61.1%	3,233	57.0%	-648	支払手形及び買掛金の減少
固定負債	2,467	38.9%	2,442	43.0%	-24	
純資産合計	21,978	77.6%	21,145	78.8%	-832	
株主資本	21,087	95.9%	20,311	96.1%	-776	四半期純損失の計上による利益剰余金の減少
その他の包括利益 累計額	890	4.1%	807	3.8%	-83	
新株予約権	-	-	27	0.1%	27	新株予約権の発行(第三者割当の実施、 有償ストックオプションの発行)
負債・純資産合計	28,328	100.0%	26,822	100.0%	-1,506	

# 2016年3月期 上期 連結キャッシュ・フロー計算書

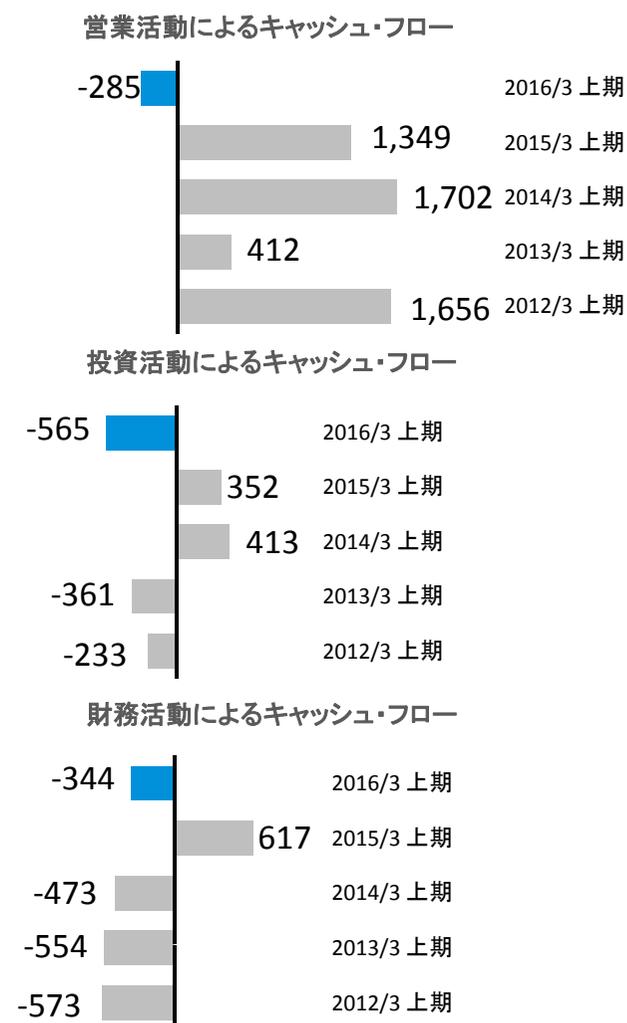
四半期純損失の計上や売上債権の増加などの要因があり、営業キャッシュ・フローはマイナス

	2015年 3月期 上期実績	2016年 3月期 上期実績	増減額	増減主要因
営業活動による キャッシュ・フロー	1,349	-285	-1,634	税金等調整前四半期純利益から税金等調整前 四半期純損失への転換 -448 売上債権の減少額の減少 -832 減価償却費その他の償却費の減少 -449
投資活動による キャッシュ・フロー	352	-565	-917	投資有価証券の取得による支出の増加 -189 無形固定資産の取得による支出の増加 -107 前年同期の定期預金の払戻による収入の影響 -600
財務活動による キャッシュ・フロー	617	-344	-962	新株予約権の発行による収入 +16 前年同期の社債の発行による収入の影響 -991
現金及び 現金同等物の 増減額(－は減少)	2,319	-1,195	-3,514	
現金及び 現金同等物の 当期末残高	12,766	10,586	-2,179	

単位:百万円

## キャッシュ・フロー 過去5年間推移

単位:百万円



# 資料の内容

1 2016年3月期 第2四半期(上期) 連結決算概要

---

2 2016年3月期 通期 業績の見通し

---

3 参考資料

# 2016年3月期 通期 業績予想の修正

上期の業績を考慮し、本年10月29日、通期業績予想の修正を発表

単位：百万円

	2016年3月期通期予想 (5月15日 期首発表)	2016年3月期通期予想 (10月29日 発表)	増減額	増減率
売上高	13,890	13,480	-410	-3.0%
営業利益 (売上高比、以下同)	500 3.6%	350 2.6%	-150	-30.0%
経常利益	540 3.9%	390 2.9%	-150	-27.8%
親会社株主に帰属する 当期純利益	500 3.6%	360 2.7%	-140	-28.0%

# 2016年3月期 通期 業績の見通し

新刊商品の出版などによる売上高の増加見込みやコスト削減策の推進で、通期では利益を確保できる見込み

単位：百万円

	2015年3月期 通期実績	2016年3月期 通期予想	増減額	増減率
売上高	12,395	13,480	1,084	8.7%
営業利益（営業損失） （売上高比、以下同）	-934 -7.5%	350 2.6%	1,284	-
経常利益（経常損失）	-887 -7.2%	390 2.9%	1,277	-
親会社株主に帰属する 当期純利益（親会社株主に 帰属する当期純損失）	-7,042 -56.8%	360 2.7%	7,402	-
1株当たり当期純利益（円） （1株当たり当期純損失）	-423.51	21.65	445.16	-
設備投資額合計	570	840	269	47.2%
有形固定資産	72	80	7	10.0%
無形固定資産	498	760	261	52.6%
償却費合計	1,218	360	-858	-70.5%
有形固定資産	197	185	-12	-6.4%
無形固定資産	1,021	175	-846	-82.9%
研究開発費	195	80	-115	-59.1%

# 2016年3月期 通期 分類別売上高の見通し(前年同期比)

新規事業であるインバウンド事業の売上は、電子売上、手数料収入、特別注作品および広告収入に反映

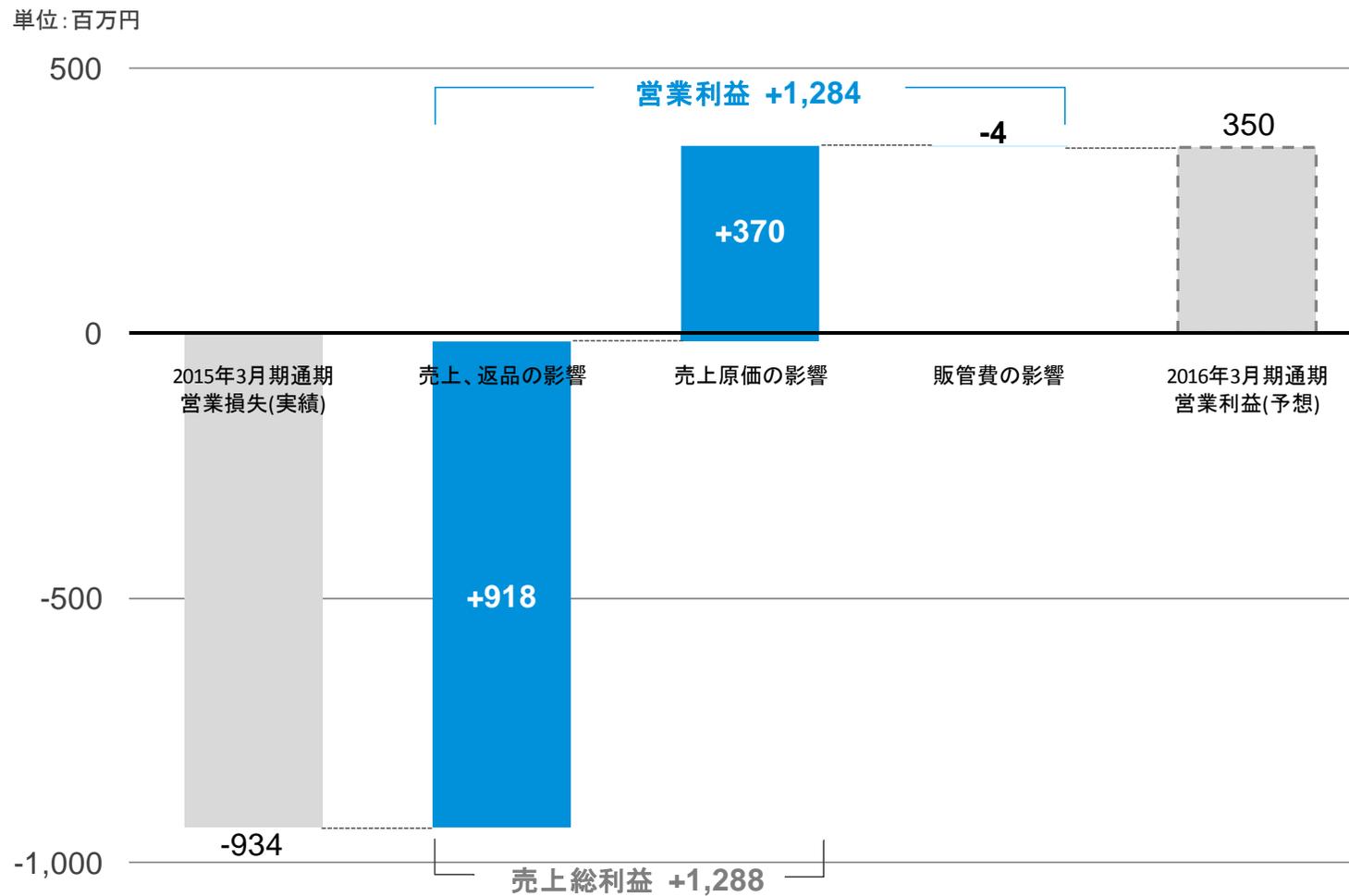
単位:百万円

	2015年3月期通期		2016年3月期通期		増減額	増減率
	実績	構成比	予想	構成比		
電子売上	4,363	35.2%	3,720	27.6%	-643	-14.7%
手数料収入	30	0.2%	100	0.7%	69	225.5%
市販出版物合計	6,472	52.2%	7,930	58.8%	1,457	22.5%
地図	2,318	18.7%	3,120	23.1%	801	34.6%
雑誌	2,949	23.8%	3,460	25.7%	510	17.3%
ガイドブック	1,173	9.5%	1,170	8.7%	-3	-0.3%
実用書	31	0.2%	180	1.3%	148	464.8%
特別注作品	668	5.4%	900	6.7%	231	34.7%
広告収入	860	7.0%	830	6.2%	-30	-3.6%
合計	12,395	100.0%	13,480	100.0%	1,084	8.7%

# 2016年3月期 通期 営業損益の増減分析(前年比)

新刊商品の投入と経費コントロールの徹底によって当期は黒字転換の見込み

■ 改善要因  
■ 減益要因



# 資料の内容

- 1 2016年3月期 第2四半期(上期) 連結決算概要
- 2 2016年3月期 通期 業績の見通し

---

## 3 参考資料

---

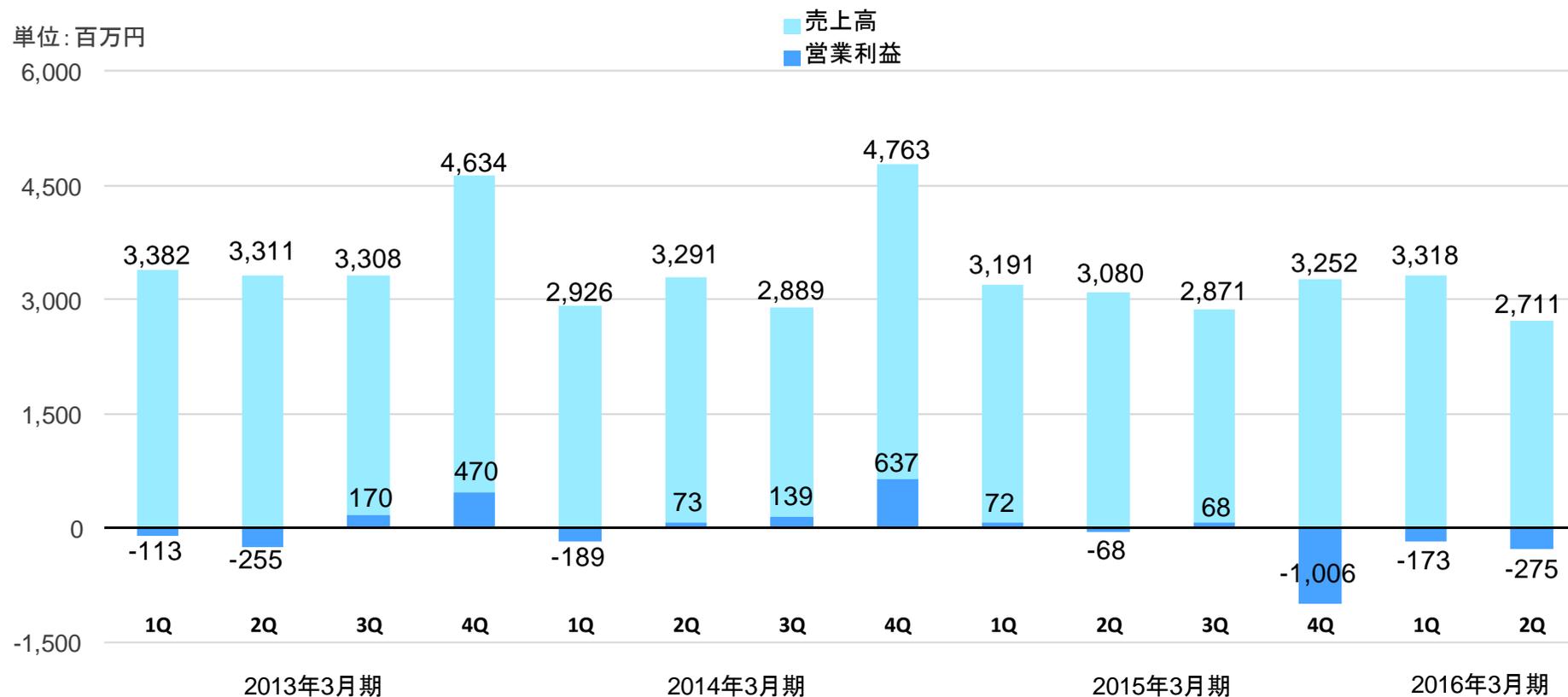
# 当社グループ概要

当社グループは当社、連結子会社3社および持分法非適用関連会社1社の計5社で構成  
(2015年9月30日現在)

当社	社名	株式会社昭文社		
	創業	1960年5月		
	設立	1964年6月		
	社員数	382人(2015年3月31日現在)		
	上場市場	東京証券取引所 市場第一部		
	本社所在地	東京都千代田区麴町三丁目1番地		
	事業内容	当社グループは、独自開発による地図データ・ガイドデータを中核とし、それを活用した地図・雑誌・ガイドブックの企画・制作及び出版販売や、デジタルデータベースの企画・制作・販売及びそれらを活用したサービスの提供等「地図・旅行情報提供事業」を展開しております。		
連結子会社	社名	キャンバスマップル株式会社	株式会社マップル・オン	株式会社昭文社デジタルソリューション
	出資比率	100%	100%	100%
	事業内容	カーナビゲーション用 地図ソフトウェアの 開発・企画制作・販売	モバイル(携帯・スマートフォン)向け アプリケーションソフトの 企画開発・販売及びWeb広告事業	マッピング事業及び システムソリューション事業

# 四半期別売上高、営業利益の推移

直近の売上高は減少傾向



# 2016年3月期 上期 グループ主要トピックス

発表日	トピックス
4月2日	当社旅行ガイドブック読者限定の無料アプリ「まっぷるリンク」 全面リニューアル
5月29日	ウィズ・アジア・エボリューション・ファンド投資事業有限責任組合を割当先とする第三者割当による第1・2・3回新株予約権の募集
5月29日	当社および当社子会社の取締役、従業員等を対象とする第4回新株予約権(有償ストックオプション)の発行
6月17日	『まっぷる 台北 mini』『まっぷる ホノルル mini』新発売
6月24日	旅行ガイドブック『たびまる』シリーズ 30エリア一斉リニューアル
8月6日	『ことりっぷアプリ』Android版 リリース (※iPhone版はリリース済み)
8月11日	訪日外国人観光客向け無料観光アプリ『DiGJAPAN!』 トップ画面のデザインリニューアル
8月20日	『ことりっぷマガジン』Vol.6 2015秋 発売



『まっぷるマガジン』の通常版(左)とmini版(右)



旅行ガイドブック『たびまる』



『ことりっぷアプリ』



リニューアル後の『DiGJAPAN!』

# 注意事項

本資料に記載されている当社の計画、見通し、戦略などのうち、歴史的事実でないものは将来の業績に関する見通しであり、これらは発表日現在において入手可能な情報から得られた当社の経営者の判断に基づいております。

実際の業績は、多様な要因によって、これらの業績見通しと大きく異なる結果になりうることをご承知おき願います。

これらの業績見通しに全面的に依拠して、投資判断を行うことは控えられますようお願いいたします。